



未来の図書館 研究所

会社名 株式会社 未来の図書館 研究所
代表取締役所長 永田 治樹
所在地 〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-12 7階
設立 2016年4月5日

連絡先 まずはお気軽にご連絡ください

☎ [03-6673-7287](tel:03-6673-7287) FAX [03-6772-4395](tel:03-6772-4395)

✉ info@miraitosyokan.jp

 <https://www.facebook.com/miraitosyokan/>



未来の図書館 研究所

The libraries of the future research,inc.

ご案内

2018. 10. 30

未来の図書館 研究所について

図書館は、知識や情報を介して、人と人をつなぐ施設です。この施設は、適切な運営により、人々の、知識やくらしの質を向上させ、人々が寄り合うコミュニティ拠点となります。私たちは、こうした図書館のあり方について、本来の役割を大切にしながら、社会の変化をとらえた新しい価値も視野に入れ、各研究員がテーマを持ち、調査・研究をしています。活動の成果を活かし、自治体や教育機関の皆様、図書館に関わる皆様とともに、図書館づくり・運営についての課題のソリューションをみつけてゆきたいと考えています。

事業内容

図書館づくりと運営に関わる調査研究・課題解決支援を行います

(1) 図書館に関わる調査研究 及び 成果の発信

日常の図書館の動向をとらえ、今後のあり方に影響を及ぼす要因等について解析を行います。また、図書館のこれからに向け、研究員がテーマを持ち研究開発を行います。

- ・ 図書館の最新動向の探索・調査
- ・ 図書館のこれからに関わる研究開発

< 研究成果発信の例 >

- ・ 『動向レポート』, 『調査・研究レポート』の発行
- ・ シンポジウム, オープンレクチャー, ワークショップの開催



調査・研究レポートを発行
未来の図書館 研究所では
国内外の動向調査結果や
所員の研究成果、外部の研
究者、図書館員等による寄
稿論文など、定期的に発表
してゆきます



シンポジウムの様子
第1回テーマ「図書館のゆくえ」
第2回テーマ「図書館と
ソーシャルイノベーション」
第3回テーマ「図書館と
サステナビリティ」



ワークショップ『図書館員
の未来準備』の様子
2018年度(第2回)の
コーステーマは、「新た
な図書館の役割」として
二つ(「コミュニティ
イノベーション」と「学
び」),そして、日進月
歩をつづけている「図書
館情報システム」でした

○執筆依頼, 研修講師依頼などもお待ちしております

(2) 図書館に関わるコンサルティング

皆様の図書館に関わる課題の解決に向けて、各種の研究成果や調査手法、研究員の図書館づくりと運営に関わる知識・技術を活かしお手伝いします。現状や類似事例、住民意向等の調査・分析に基づく計画策定等について、ご提案・お手伝いをいたします。

- ・ 図書館計画検討 (図書館のあり方, 基本構想, 基本計画, サービス計画, 運営計画, 施設計画, サイン計画, 空間デザイン, 情報機器や家具・調度品等についての設備計画など)
- ・ 住民意向調査 (質問紙調査, インタビュー調査, グループインタビュー, ワークショップ, ウェブ調査など)
- ・ その他各種調査 (現状調査, 事例調査など)
- ・ 図書館システムに関わる企画 (図書館情報システム導入・リプレイス, Webサイト, デジタルアーカイブ, 電子図書館, その他アプリケーションなど)

< コンサルティング (アドバイザー) の例 >

- ・ 新図書館コンセプトや住民意向調査に関わるアドバイザー業務

新図書館のコンセプト作りや住民意向調査 設計支援のアドバイザー業務を受託し、職員向けワークショップを実施するなど、支援を行いました

- ・ 新図書館や図書館システム等に関わる計画検討支援業務

新図書館等の計画について、住民意向等の調査・学識経験者会議開催・計画案検討といった必要な手順を踏み、計画検討支援を行いました

- ・ 図書館事業を行う会社のコンサルティング

図書館事業を行う会社のコンサルティングとして、受託運営図書館の館長候補向け研修、社内電子図書館導入の支援等を行っています



量的なアプローチ,
質的なアプローチな
ど、最適な方法で皆
様の課題解決のお手
伝いをいたします。



費用をおさえてサービス充実化につな
がられるシステムサービス構築などのサ
ービス改善手法のご提案も行っており
ます
(画像は、さまざまなサイトを簡単
に検索できるWebサービス「OPAC
プラス」)